



2021年2月12日

各位

上場会社名 ユニオンツール株式会社
 代表者 代表取締役会長 片山 貴雄
 (コード番号 6278)
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 倉田 憲昌
 (TEL 03-5493-1017)

2020年12月期通期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2020年11月12日に公表いたしました業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

2020年12月期 通期連結業績予想数値と実績との差異(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,400	2,400	2,500	2,000	115.77
実績(B)	22,817	2,864	2,836	2,539	147.01
増減額(B-A)	1,417	464	336	539	
増減率(%)	6.6	19.3	13.4	27.0	
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	22,877	3,074	2,963	2,383	137.98

業績予想と実績との差異の理由

開示予想値を策定した昨年11月時点の世界経済の先行き不透明感が少しずつ晴れていく中で、経済活動の回復期待が高まったことから、国内における半導体・自動車関連の復調や中国における製造業の急速な立上がりなどが見られ需要の回復が実感されました。この結果、当社グループに対する高付加価値製品の伸長が加速し、想定を上回る売上高となりました。その他、開示予想値では先行き不透明な状況に対して中国人民元の換算為替レートを円高に設定してそなえましたが、実績は円安メリットを享受することとなり想定比増額に寄与しております。

利益につきましては、上記の通り増収効果と為替円安メリットの享受により、営業利益段階から想定比増益となっております。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券の一部を売却したことによる投資有価証券売却益762百万円を特別利益に計上したことから、他の項目を上回る増益率となっております。

以上